

令和7年度(2025年度)学校評価報告書

令和8年(2026年)3月30日

北海道余市紅志高等学校長

1 本年度の重点目標

- 1 社会的自立のための目標を持ち、主体的・協働的に深く学び行動する生徒の育成
- 2 地域に愛着を持ち、自他を尊重し、思いやりの心を持つ生徒の育成
- 3 生命を大切にし、心身を鍛え、自信と根気を持って生きる生徒の育成

2 自己評価結果・学校関係者評価結果の概要と今後の改善方針

評価項目	自己評価の結果	学校関係者評価の結果
【学校経営】	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の人材活用や地域と連携した教育活動を行うことができた ・HPについて、学校の住所、電話番号、校内図等、もっと分かりやすくするように改善した。 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域と連携、共同した取り組みが多く、継続するために引き続き協力したい。
改善方針	<ul style="list-style-type: none"> ・地域との連携を継続し、地域から期待され必要とされる魅力ある学校づくりを推進する。 ・報道機関や本校ホームページの定期的な更新により、情報公開を行う。 	
【特別活動】	<ul style="list-style-type: none"> ・学校行事や儀式における指導のほか、職員室の入退室などは進路指導にも繋がる礼法等についても指導していきたい。 ・避難訓練では火災の他、地震・津波を想定した訓練も行うことができた。 	<ul style="list-style-type: none"> ・学校は各種行事や儀式の円滑な運営に努めている。 ・地域の人と連携した防災教育として、学校間連携による避難訓練の実施について考えている。
改善方針	<ul style="list-style-type: none"> ・訓練や防災教室に望む課題について、改善を図る。 	
【学習指導】	<ul style="list-style-type: none"> ・科目設置の難しさの他に、自らの授業で資質・能力の育成に課題があった。 ・本校で育成したい資質・能力を育成するために、どのような授業方法であれば育成できるか検討しながら実施した。 	<ul style="list-style-type: none"> ・選択授業や学校設定科目の取組等により、本校で育成を目指す資質・能力について、授業をとおして身につけることができています。
改善方針	<ul style="list-style-type: none"> ・各科目が重点的に育てたい資質・能力についてシラバスに記載し、授業評価アンケートで達成度を見とれるよう取り組む。 ・タブレット活用の促進についても学校DX相談窓口やICT支援員の協力を得ながら研修を実施するなど深めていく。 	
【生徒指導】	<ul style="list-style-type: none"> ・教育相談、定期面談を実施し、スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカーにつなぐことができた。 ・スクールカウンセラーとの連携に加え、教職員全員による教育相談の実施など、充実を図ることができた。 	<ul style="list-style-type: none"> ・各種事業に参加し、地域活性化に真剣に取り組んでいる。 ・合同企業説明会などを通して、地元の企業も注目している。 ・行政との連携により地域との各種活動が活性化できればいい。
改善方針	<ul style="list-style-type: none"> ・スクールカウンセラー活用も含め、効果的な教育相談を実施し、二層充実した健康・安全教育を実践できるよう努める。 ・同好会を含めた部活動の在り方について検討していく。 	
【進路指導】	<ul style="list-style-type: none"> ・3年間を見通した進路指導により、生徒の進路に対する取組を促すことができた。 ・組織的な指導を行うとともに、進路指導に係る校内研修や計画的な進路指導を継続して実施した。 	<ul style="list-style-type: none"> ・三者面談や個人面談を通して、学校と保護者との連携が図られている
改善方針	<ul style="list-style-type: none"> ・進路担当者が中心となり、各年次の取組状況を定期的に確認できる体制づくりを更に進める。 ・より適確な進路情報を定期的に生徒、保護者に提供していく。 	
【農業実習指導】	<ul style="list-style-type: none"> ・BRIDGE構築事業により、地域の事業者や行政と連携した活動が展開できた。 ・地域の果樹園や販売店等と連携した活動により、地域産業の発展に貢献する資質・能力の育成ができた。 	<ul style="list-style-type: none"> ・農福連携、コラボ商品の販売などで連携できた。 ・新聞等で生徒の活躍の記事等が多く、しっかりと情報発信がされている。
改善方針	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の小、中、養護学校の他、専門学校等との連携学習の充実化を図り、事前準備により生徒のモチベーションを向上させていく。 	
公表方法	学校HPに結果を公表する。 学校運営協議会、PTA役員会等において説明および意見交換などを実施する。	